

2019 年 10 月 15 日

日本商工会議所

本制度は、日商プログラミング検定 STANDARD および EXPERT において、以下の要件を満たしている受験者が、次回以降の受験の際に、合格基準に達していない科目（知識科目 or 実技科目）のみの受験を選択できるものとなっております。当該受験者から申込みがあった場合は以下の手順に従って試験を実施してください。

なお、対象者であっても、同制度を選択せず、両科目ともご受験いただくことも可能です（その場合は、当該試験結果で合否判定いたします）。

※ 施行詳細は「日商プログラミング検定試験（STANDARD・EXPERT）施行手順書」をご確認ください。

<対象となる検定試験>

○日商プログラミング検定 各言語の STANDARD

○日商プログラミング検定 各言語の EXPERT

<科目合格制度の内容>

- ・ 知識科目のみ合格基準（100 点満点中 70 点以上）を満たした受験者

⇒上記対象者は「知識科目を科目合格」とみなし、次回の試験で、同レベル、同言語の実技科目のみでの受験を選択できる。その結果、実技科目が合格基準に達した場合、当該試験を合格とし合格証を発行する。

- ・ 実技科目のみ合格基準(全問(3 問)正解)を満たした受験者

⇒上記対象者は「実技科目を科目合格」とみなし、次回の試験で、同レベル、同言語の知識科目のみでの受験を選択できる。その結果、知識科目が合格基準に達した場合、当該試験を合格とし合格証を発行する。

<開始時期>

2019 年 4 月に遡り、不合格の方のうち、上記合格基準を満たす方が対象です。

<科目合格の有効期限>

本制度を選択できる期間は、知識科目または実技科目の合格基準を満たした試験の当日から 1 年間です。

<受験料>

通常どおり徴収してください（科目合格による割引はございません）。

<試験実施までの流れ>

（１）受験者からの申込み時

当日の持ち物として、顔写真付身分証明書に加えて、<対象となる検定試験>のうち、前回受験時の「合否結果用紙」を持参するようお伝えください。

★受験者が合否結果用紙を紛失、持参しなかった場合

受験者の自己申告にもとづき、当該試験の予約をしてください(受験者の申告どおり受験いただいた後に、日本商工会議所で科目合格の対象かどうか確認したうえで、合格証を発行いたします)。

⇒貴校が、事前に日商もしくはネット試験センター宛てに受験者が科目合格の対象者かどうかをお問い合わせいただく必要はございません。

(2) 試験当日(試験前)

「合否結果用紙」をもとに、本制度の対象となるかをご確認ください。

- ①受験者本人のものであるかどうか
- ②科目合格基準を満たしているかどうか

「合否結果用紙」に、以下のどちらかの記載があることを確認してください。

- ・知識科目の得点が100点満点中、70点以上の記載があるもの
- ・実技科目の各問(全3問)の欄に○印が付いているもの

- ③有効期限内での受験であるかどうか

※合否結果用紙を紛失、持参しなかった場合は、受験者の事前申告どおりに試験を実施してください。

科目合格制度の対象となる「合否結果用紙」の例

知識科目のみ合格⇒次回以降、実技のみで受験可	実技科目のみ合格⇒次回以降、知識のみで受験可
※以下の「合否結果用紙」は2020/9/30まで有効です。	※以下の「合否結果用紙」は2020/10/1まで有効です。
試験結果 大変お疲れ様でした。 日商 太郎様の試験結果は次のとおりです。 受験科目：日商プログラミング検定 STANDARD (C言語) 受験者名：日商 太郎 ① 受験会場：日本商工会議所 受験日時：2019/10/01 16:26 ③ 知 識：94 点 第1問：54 点 第2問：32 点 第3問：8 点 ② 得 点： 実 技： 第1問：× 第2問：× 第3問：× 不合格 ※結果を確認したら、[試験終了]ボタンをクリックしてください。	試験結果 大変お疲れ様でした。 日商 太郎様の試験結果は次のとおりです。 受験科目：日商プログラミング検定 STANDARD (Java) 受験者名：日商 太郎 ① 受験会場：日本商工会議所 受験日時：2019/10/02 16:16 ③ 知 識：44 点 第1問：24 点 第2問：20 点 第3問：0 点 得 点： 実 技： 第1問：○ 第2問：○ 第3問：○ ② 不合格 ※結果を確認したら、[試験終了]ボタンをクリックしてください。

(3) 試験当日(試験時)

通常の試験と同様です。試験番号と認証パスワードを受験者に伝え、試験を始めてください。個人情報入力後、試験開始をクリックすると、選択したどちらか1科目のみで試験を実施します。試験時間は、通常試験と同様に、両科目とも STANDARD 30 分、EXPERT 40 分です。時間の計測はプログラムが自動的に行います。試験終了後、試験結果は受験科目の欄にのみ表示されます。

※科目合格制度を利用した場合の結果表示の例

実技科目が科目合格の受験者（知識科目のみ受験）	知識科目が科目合格の受験者（実技科目のみ受験）
受験科目：日商プログラミング検定 STANDARD (C言語) 受験者名：日商 太郎 受験会場：日本商工会議所 受験日時：2019/09/06 16:20 知 識：84 点 第1問：60 点 第2問：16 点 第3問：8 点 得 点： 実 技：科目合格 第1問：— 第2問：— 第3問：— 合格	受験科目：日商プログラミング検定 STANDARD (C言語) 受験者名：日商 太郎 受験会場：日本商工会議所 受験日時：2019/09/06 16:40 知 識：科目合格 第1問：— 第2問：— 第3問：— 得 点： 実 技： 第1問：○ 第2問：○ 第3問：○ 合格